

9月2日 努力の成果を発揮する実力テスト

夏休みの学習の成果を発揮する実力テストが全学年で実施されました。取り組んできた学習がどれほど力として身についているかを確認めます。

とりわけ3年生にとっては、進路にも大きくかかわる大切なテストです。出席番号順に並び、制服で臨むテストに3年生は真剣に取り組んでいました。

夏休み明けには、進路希望調査も行われました。決定はまだ先ですが、自分の進路実現に向けて、いよいよ本腰を入れる時期となりました。



実力テストに取り組む3年生



一時間目の国語からエンジン全開です。

1, 2年生にとっては日頃の学習姿勢や学習方法を見直す機会とするテストです。テストの時になって慌てるのではなく、「理解不十分なところを日ごろからどれだけ解決しようと努めているか」結局その積み重ねが力になります。

「自主学习ノートの改革」「カバンの軽量化」そして「質問タイムの設定」などが今年度スタートしました。日頃から主体的に考えて実践に移す部分はまだまだありそうです。北中生の今後の努力に期待します。